

リハビリ床版防水工法

リハビリ床版防水工法とは

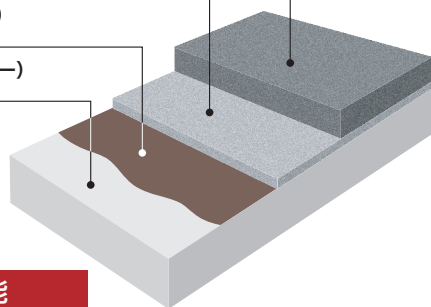
橋梁のRC床版にとって、橋面からの水分侵入は塩害、ASR、疲労など、多くの劣化を助長します。したがって、RC床版の耐久性向上のためには適切な床版防水工が欠かせません。リハビリ床版防水工法は、従来の床版防水工に亜硝酸リチウムの持つ鉄筋腐食抑制効果やアルカリシリカゲル膨張抑制効果をプラスした新しい床版防水工法です。

施工概念図

アスファルト舗装

リハビリ床版シートJ
(常温粘着型床版防水シート)アスファルトプライマーRH
(改質アスファルト系プライマー)プロコンガードプライマー
(亜硝酸リチウム系含浸材)

工程図



品質・性能

●製品の品質

項目 (道路橋防水便覧)	標準値	床版シートJ
厚さ (mm)	1.0~3.5	1.6
引張強さ (N/cm)	100以上	長手: 396 幅: 340
最大荷重時の伸び率	—	長手: 6.0 幅: 6.4
低温可とう性 (-10℃)	4/5個以上合格	長手: 5/5 幅: 5/5
吸水膨張率 (%)	±1.0	±0.1
加熱収縮率 (%)	±3.0	±0.1
耐アルカリ性	異常のないこと	異常なし
耐塩水性	異常のないこと	異常なし

※最新の数値については試験表をお取り寄せください。

●防水層の品質

項目 (基本照査)	規格値	試験結果
防水性	減水量 (ml)	0.2以下 合格
せん断接着性	強度 (N/mm ²)	-10℃ 0.8以上 合格
		23℃ 0.15以上 合格
	変形性 (%)	-10℃ 0.5以上 合格
		23℃ 1.0以上 合格
引張接着性	-10℃ 強度 (N/mm ²)	1.2以上 合格
	23℃	0.6以上 合格
水浸7日後の引張接着性	強度維持率 (%)	23℃ 50以上 合格
ひび割れ追従性	追従限界ひび割れ幅 (mm)	-10℃ 0.3以上 合格
耐薬品性試験	3%塩化ナトリウム 飽和水酸化カルシウム	異常のないこと 合格

特徴

常温粘着型床版シート

リハビリ床版防水工法に用いる『リハビリ床版シートJ』は、耐久性が高く寸法安定性に優れたガラス基材に改質アスファルトをコーティングした常温粘着型の橋梁床版防水シートで、道路橋床版防水便覧における基本照査試験の品質基準に適合しています。また、亜硝酸リチウム塗布後のコンクリート表面への適用試験でも防水性能、付着性能等の品質が確保されていることを確認しており、亜硝酸リチウムを併用した床版防水シートとして適しています。

期待される効果

常温粘着型『リハビリ床版シートJ』による高い防水性と追従性により、橋面からRC床版への水分侵入を確実に抑制します。また、『リハビリ床版シートJ』に先立って塗布する亜硝酸リチウム系表面含浸材『プロコンガードプライマー』がコンクリート内部へ浸透し、床版上縁側の鉄筋腐食を抑制します。

